

検索した文献から質問調査質問内容、項目を引用して 使用することは可能でしょうか？

はい、もちろん可能です。

ただいくつか考慮頂きたいことがあります。

①既存の文献の質問内容や項目を参考にして、自分たちの研究の質問内容を検討する場合は、参考とした文献を必ず参考文献に提示する必要があります。

②既存の文献の質問内容や項目をそのまま利用する場合は、多くの場合尺度（スケール得点）だと思えます。

その場合は、尺度利用した文献を参考文献として提示することは上記と同様ですが、尺度開発した研究者に使用の許諾（ご自身の研究内容の提示と、その中でどういう変数にその尺度を使用するのかをお伝えし了承を得る）を取ることが基本となります。こうしたことは研究の倫理的配慮に該当する内容になるので、論文のどこかに使用の許諾を得たとして記載するようにします。またこのように全体で一つの概念を調べるような質問項目（尺度）の場合は、質問項目の一部を変更したり、質問項目を削除もしくは追加することは著作権違反になるので、基本的には行わないようにして下さい。どうしてもそのようなことが必要な場合は必ず尺度開発者の許諾を取らなければなりません。

最後の問題の回答知りたいです

7. データ収集

ブレイン・ストーミング 7

以下の問いに関して行うべき統計学的
検定方法はなんでしょうか？

- 【問】 臨床経験年数と看護師としてのやり甲斐
(スケール得点)との関連を知りたい
- 【問】 RTCの資格の有無と看護師としてのやり
甲斐 (スケール得点)との関係性を知りたい
- 【問】 RTCの資格の有無と看護師を辞めたいと
思った経験の有無との関係性を知りたい

【問】 臨床経験年数と看護師としてのやり甲斐 (スケール得点) との関連を知りたい

まずデータの尺度を考えます。すると…

臨床経験年数：比尺度

看護師としてのやり甲斐 (スケール得点)：順序尺度

となります。

一般的な方法としては、「比尺度×順序尺度」を「量的変数×量的変数」と考えて…

ピアソンの相関係数 (データの正規性が規定された場合)

もしくは

ケンドールの順位相関係数 (データが非正規性だった場合)

を選択します。

個人的には「やり甲斐 (スケール得点)：順序尺度」なので、データが非正規性と考えた方がよいと思います※1)ので、「ケンドールの順位相関係数」をお勧めします。

以下も同様に考えて…

【問】 RTC の資格の有無と看護師としてのやり甲斐 (スケール得点) との関係性を知りたい

RTC の資格の有無：名義尺度

看護師としてのやり甲斐 (スケール得点)：順序尺度

となります。

「名義尺度×順序尺度」を「質的変数×量的変数」と考えて…

t 検定（データの正規性が規定された場合）

もしくは

マンウィットニーのU検定（データが非正規性だった場合）

を選択します。

※1の理由により「マンウィットニーのU検定」をお勧めします。

【問】 RTC の資格の有無と看護師を辞めたいと思った経験の有無との関係性を知りたい

RTC の資格の有無：名義尺度

看護師を辞めたいと思った経験の有無：名義尺度

となります。

「名義尺度×名義尺度」なので「質的変数×質的変数」と考えて…

χ^2 検定を選択します。